

2025年9月吉日

BXカネシン株式会社

お客様各位

プレセッター柱脚金物(一体型) リニューアルのお知らせ

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたび弊社では、長年ご愛顧いただいております下記製品につきまして、製品改良に伴い、

誠に勝手ながら2025年12月1日受注分より順次廃番とさせていただくこととなりました。

つきましては、在庫がなくなり次第、新製品へ切替えを実施いたします。

なお、新製品は2025年12月1日より発売いたします。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1) リニューアル内容

【対象商品】(旧製品)	
	
商品名	プレセッター柱脚金物(一体型)
型番	PS-OPSU(①105用・②120用) PS-OP (③105用・④120用)
商品コード	①307950・②307955 ③307960・④307965
メーカー希望小売 価格/個(税抜)	①3,960円・②4,355円 ③4,080円・④4,485円
梱包	5個/ケース



【新製品】(後継品)	
	
商品名	プレセッター柱脚金物(セパレート)
型番	PS-SPSU(①105用・②120用) PS-SP (③105用・④120用)
商品コード	①307930・②307935 ③307940・④307945
メーカー希望小売 価格/個(税抜)	①5,050円・②5,200円 ③5,500円・④5,650円
梱包	5個/ケース

2) 切替え時期 2025年12月1日受注分より、在庫がなくなり次第、新製品へ切替 (※新製品の発売日は2025年12月1日)

新製品に関する詳細等につきましては、別紙パンフレットをご確認くださいませようお願い申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、担当者までお気軽にお問い合わせください。

本 社 営 業 部 TEL:0120-10-6781 FAX:0120-67-7010

大 阪 支 店 TEL:06-6734-2953 FAX:06-6734-2954

仙 台 営 業 所 TEL:022-349-8981 FAX:022-349-9033

名 古 屋 営 業 所 TEL:052-325-8700 FAX:052-325-8701

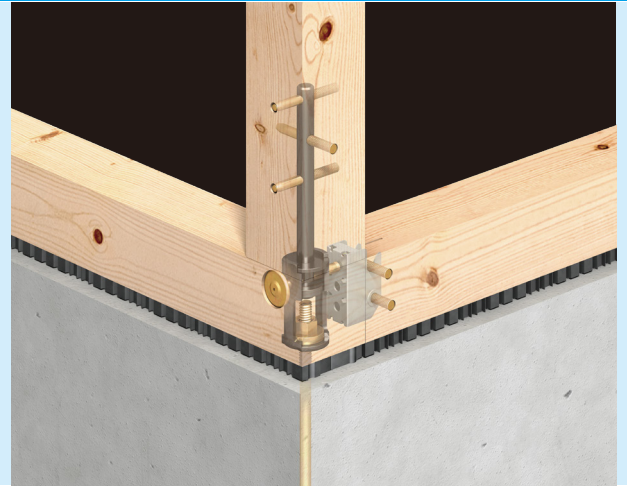
福 岡 営 業 所 TEL:092-260-3335 FAX:092-260-3338

敬具

2025年
12月1日発売

プレセッター柱脚金物(セパレート)

プレセッターSU、プレセッター、プレセッタータイプMで使用する柱脚金物です。
一体型からセパレート型にしたことで、土台や金物の位置調整が容易になり、
施工性が向上しました。



プレセッター SUの例

PS-SPSU(105用・120用)
PS-SP(105用・120用)

①プレセッター SU用(PS-SPSU)



②プレセッター／プレセッタータイプM用(PS-SP)

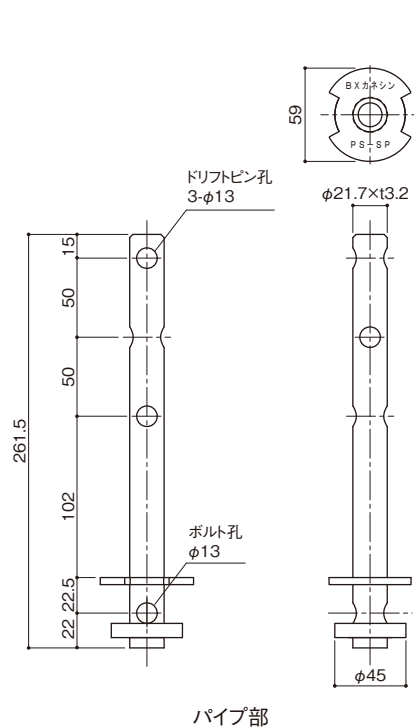
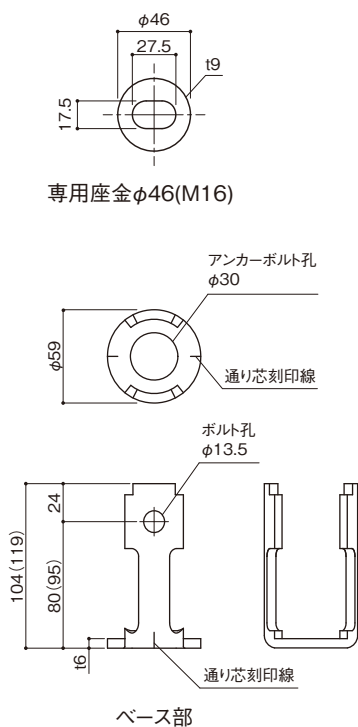


ベース部とパイプ部を
組み合わせて使用します。

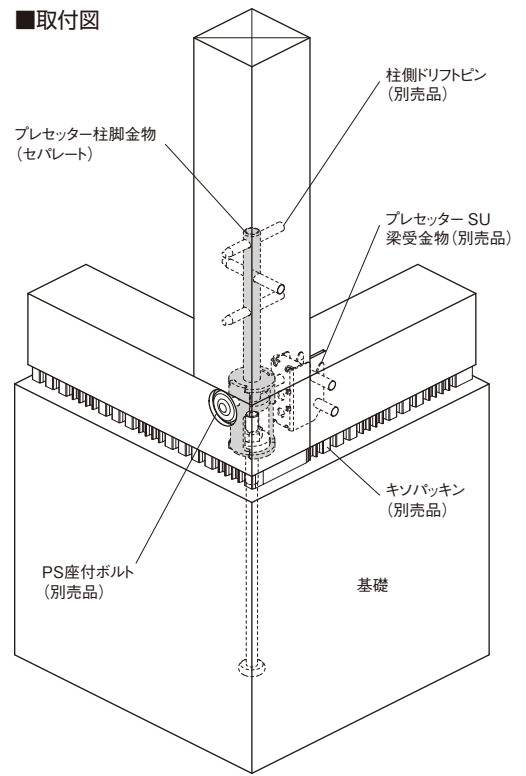
「①プレセッターSU用」と「②プレセッター／プレセッタータイプM用」は付属品が異なりますので、注文の際はご注意ください。

■仕様図

()内は120用

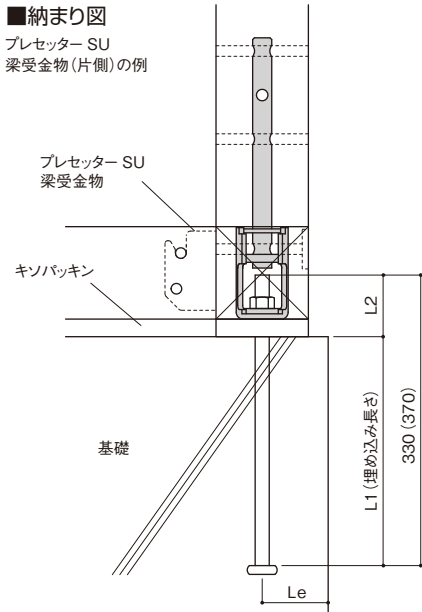


■取付図



■納まり図

プレセッター SU
梁受金物 (片側) の例



() 内の寸法は高耐力フレックスアンカーボルト
Le の寸法は右の図・表を参照ください。

対応アンカーボルト (別売品)

コルトアンカーボルト

CA16-33



対応可能引張耐力: **37.0kN**以下
コンクリート幅: 135mm以上
コンクリート設計基準強度: $F_c = 18\text{N/mm}^2$ 以上

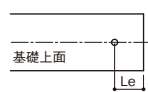
高耐力フレックスアンカーボルト

PZ-FA16-37

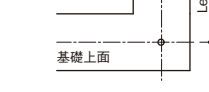


対応可能引張耐力: **75.0kN**以下
コンクリート設計基準強度: $F_c = 21\text{N/mm}^2$ 以上

隅柱・中柱の場合



隅角部の場合



※柱の引抜き力が37kNを超える場合は必ず高耐力フレックスアンカーボルトをご使用ください。また、運用耐力は柱脚金物の耐力に準じます。

土台材 パッキン	105または120 パッキン無	105または120 パッキン有 (20mm)
L1	280 ~ 290 (mm)	260 ~ 270 (mm)
L2	40 ~ 50 (mm)	60 ~ 70 (mm)

土台材 パッキン	105または120 パッキン無	105または120 パッキン有 (20mm)
L1	320 ~ 330 (mm)	300 ~ 310 (mm)
L2	40 ~ 50 (mm)	60 ~ 70 (mm)

		必要基礎幅		
		150mm	180mm	210mm
Le	75mm以上	54kN	65kN	75kN
	150mm以上	65kN	75kN	75kN
	250mm以上	75kN	75kN	75kN

※各種合成構造設計指針より算出

プレセッター柱脚金物 (セパレート) 耐力試験

	短期基準接合引張耐力 (Pot)	接合部倍率 (N値/T値)
スギ無垢材	33.9kN	6.3
スプルース集成材	40.1kN ※	7.5

※木造軸組工法住宅の許容応力度設計 (2017年版)
の評価・試験方法に則り、BXカネシン社内試験により
上記の性能を有することを確認しています。

※スプルース同一等級集成材 E95-F315

ハウスプラス住宅保証 (株)
およびBXカネシン試験データ

プレセッター柱脚金物 (セパレート) ①プレセッター SU用

型番	商品コード	出荷単位	梱包	作業工程別 梱包の分類	メーカー希望小売価格 円 / 個 (税抜)
PS-SPSU (105用)	307930	1個	5個 / ケース	土台	5,050
PS-SPSU (120用)	307935				5,200

材 質	パイプ部: JIS G 4051 S45C相当およびJIS G 3101 SS400 ベース部: JIS G 3131 SPHC 専用座金: JIS G 3101 SS400	
表面処理	三価クロメート+カチオン電着塗装	
付 属 品	【PS-SPSU (105用)】	【PS-SPSU (120用)】
	専用座金φ46 (M16) 1枚 ドリフトピン (DP-103) 1本	専用座金φ46 (M16) 1枚 ドリフトピン (DP-118) 1本
承 認 等	ハウスプラス住宅保証 (株) 性能試験 HP25-KT072	

プレセッター柱脚金物 (セパレート) ②プレセッター / プレセッタータイプM用

型番	商品コード	出荷単位	梱包	作業工程別 梱包の分類	メーカー希望小売価格 円 / 個 (税抜)
PS-SP (105用)	307940	1個	5個 / ケース	土台	5,500
PS-SP (120用)	307945				5,650

材 質	パイプ部: JIS G 4051 S45C相当およびJIS G 3101 SS400 ベース部: JIS G 3131 SPHC 専用座金: JIS G 3101 SS400	
表面処理	三価クロメート+カチオン電着塗装	
付 属 品	【PS-SP (105用)】	【PS-SP (120用)】
	専用座金φ46 (M16) 1枚 ドリフトピン (DP-103) 1本 中ボルト (MB-110ナット無) 1本 中ボルト (MB-125ナット無) 1本 スプリングワッシャー (M12用) 1枚 六角ナット (M12) 1個 丸座金 (4.5×45φ) 1枚	専用座金φ46 (M16) 1枚 ドリフトピン (DP-118) 1本 中ボルト (MB-125ナット無) 1本 中ボルト (MB-140ナット無) 1本 スプリングワッシャー (M12用) 1枚 六角ナット (M12) 1個 丸座金 (4.5×45φ) 1枚
承 認 等	ハウスプラス住宅保証 (株) 性能試験 HP25-KT072	

用途

- 基礎と柱の緊結に使用する柱脚金物です。
- ホールダウン金物の代わりに使用する柱脚金物です。

特長

- 無垢材で33.9kNまでの引抜き耐力に対応可能です。
- スプルース集成材で40.1kNまでの引抜き耐力に対応可能です。
- セパレート型のため、土台の位置調整が容易です。

使用方法

本製品はベース部とパイプ部を組み合わせで使用します。

- ① 基礎に土台の墨出しをし、キノパッキンを配置します。
※キノパッキンロングを使用する場合は、本製品を安定させるため、
KPL補助板 (別売品 / ケース出荷) の使用を推奨します。
- ② ベース部のアンカーボルト孔にアンカーボルトを通し、付属の専用
座金φ46 (M16) と六角ナット (M16) で手締め程度に軽く仮締めし
ます。
※必ずアンカーボルトに付属されたナットをご使用ください。
- ③ 土台の孔 (φ60) にベース部を通します。土台の位置を調整しながら、ベ
ース部のボルト孔と土台のボルト孔が合っていることを確認し、六角ナ
ット (M16) でアンカーボルトを本締めします。
※墨出しの位置に土台が設置できない場合は、ベース部をとめて
いるナットを緩めて位置を調整してください。
※基礎パッキンにベース部がめり込んで傾く可能性があります。締めす
ぎに注意してください。
- ④ ベース部にパイプ部を組合わせ、パイプ部のボルト孔と土台のボルト孔が
合っていることを確認し、ベース部とパイプ部、土台をボルトまたはドリフ
トピン (付属品) で接合します。
※直交方向の土台がある場合は、プレセッター SUまたはプレセッター
の梁受金物を取付けます。
※土台に使用する接合具は用途に応じて選択してください。
- ⑤ 柱の穴 (φ22) にパイプ部を差込みます。
- ⑥ 柱のドリフトピン孔とパイプ部のドリフトピン孔が合っていることを確認
し、ドリフトピン (別売品) で接合します。

注意事項

- ご使用前に必ず取扱説明書及びホームページのマニュアルをご確認ください。
- 必ず付属の専用座金、ドリフトピンで接合してください。
- 柱の引抜き力が37.0kNを超える場合は必ず高耐力フレックスアンカー
ボルトをご使用ください。また、運用耐力は柱脚金物の耐力に準じます。
- 別売品の高耐力フレックスアンカーボルトを使用する場合、ナットは必ず
アンカーボルトに付属されている高耐力ナットをご使用ください。

BXカネシン株式会社

<https://www.kaneshin.co.jp/>

Tel.0120-106781 Fax.0120-677010

携帯電話からはこちらTel.03-3696-6781 技術的なお問合せTel.03-5671-1077

事業所一覧



取扱店